

(第三種郵便物承認)

親心や愛の力訴える

伊勢崎で
こんのさん 子育てで講演や朗読



講演するこんのさん

明かし「無理しないで自分を大事にしてほしい。しんどい時は休んでいい。頑張らなくていい」と語りかけた。こんのさんは、実話

を元にした絵本や曲作りをしており、障害のある子を持つ母親を励ます「出前トーク&ライブ」を全国で行っている。

講話は学生の提案により、知的障害者の心理に関する授業の一環で実施し、73人が聴講した。

ラジオ番組のパーソナリティーとして活躍している絵本作家でシンガー・ソングライター、こんのひとみさんの特別講話が、伊勢崎市の東京福祉大伊勢崎キャンパスで開かれた。歌や朗読に加え、自らの子育てや大切な人を亡くした経験を語り、親心や愛を訴えた。この日は生演奏をバ

ックに、東日本大震災で母を亡くしたきょうだいをモデルにした自作の絵本「かあさんのこもりうた」を朗読。親心を描いた内容と優しい口調に、学生のすすり泣く声が会場に響いた。

人生の師と仰ぐ人と母親を同じ日に亡くした経験や、自らががんで闘病中であることを